

「さっぽろ雪まつり」についてのアンケート

<調査概要>

調査方法: インサーチモニターを対象としたインターネット調査
分析対象者: 札幌圏内在住の15歳以上の男女
調査実施期間: 2013年1月22日(火)~1月25日(金)
有効回答者数: N=600

全体	600名	100%
男性	282名	47%
女性	318名	53%

実施機関: 株式会社インサイト

<結果の要約>

<昨年のさっぽろ雪まつりについて>

【昨年の来場経験】 全体の3割が「さっぽろ雪まつりに行った」(P.2)

- ・全体の3割弱が昨年のさっぽろ雪まつりに「行った」と答えている。
- ・年代別では、家庭や小さな子どもがいる割合が高いと思われる世代の30代と、定年退職後などで自由な時間が多いと思われる60代が、他の年代よりやや割合が高くなっている。

【行った会場】 ほとんどが「大通」に来場、「すすきの」と「つどーむ」は2割以下(P.5)

- ・昨年、さっぽろ雪まつりに行ったと回答している人のほとんどは、大通会場に来場している。
- ・すすきの会場とつどーむ会場に来場した方の割合は、それぞれ2割以下となっている。

【同行者】「同居の家族」や「子ども」が多い、「ひとりで」行った方も3割程度(P.6)

- ・「子ども以外の同居家族」が4割、「子ども」が3割強と、ファミリーでの来場が多い。次に「ひとりで」が3割で続く。

【行った目的】 大通会場の「大雪像」が9割、「大氷像」も5割強(P.7)

- ・「大雪像」を目的とした人が最も多く9割、次が「大氷像」で5割強、3番目が「市民雪像」で4割強となっている。
- ・男女別では、女性よりも男性で「出店」と「国際雪像コンクール」の割合が高くなっている。

【満足度】 参加した人の9割以上が満足。(P.8)

- ・昨年行った人は、9割以上が「満足」と回答している。

【行かなかった理由】「寒そう」、「ゆっくり見れなさそう」が上位(P.9)

- ・約3割の人が、「寒そうだから」や「ゆっくり見れなさそう」といった、雪まつりを見ている時のネガティブな状況を想定した理由を挙げていて、行かなかった理由の上位となっている。
- ・男女別では、とくに女性は「寒そうだから」の割合が5割強と、「風邪をうつされそう」が3割と男性よりも割合が高い。

<今年、今後のさっぽろ雪まつりについて>

【今年の来場意欲】 6割弱が「行きたい」と思っている(P.11)

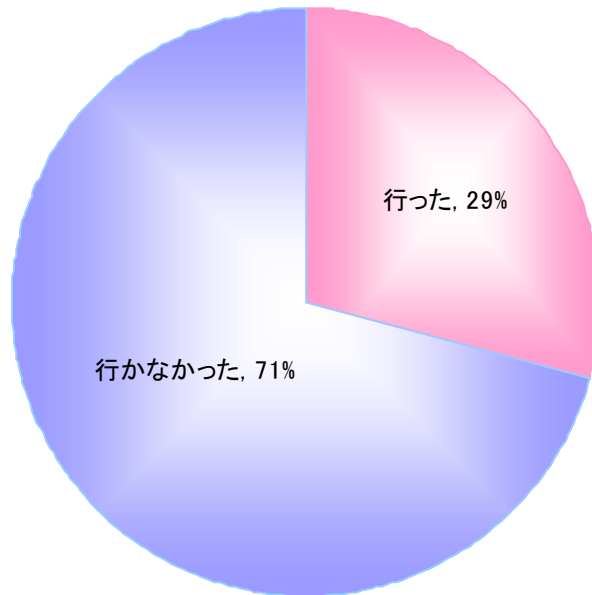
- ・全体の6割弱が「ぜひ行きたい」または「機会があれば行きたい」と思っている。
- ・性別と年代にかかわらず、5割以上は「行きたい」と思っている。
- ・行きたい会場は、昨年の経験と同様に、大通、すすきの、つどーむの順となっている。

【今後の期待】「雪像のライトアップ」、「雪像のテーマ」、「出店の充実」が上位(P.14)

- ・「雪像のライトアップ」や「雪像のテーマ」、「出店の充実」が、今後期待することトップ3となっている。
- ・男女別では、男性に比べ女性は「雪像のライトアップ」や「出店の充実」、「雪像以外のイベント」の割合が高く、雪まつりの演出面への期待がうかがえる結果となっている。
- ・年代別では、男性は60代以上、女性は40代以上で通路や照明などの「会場の整備」の割合が他の年代よりも高く、凍った通路での転倒による事故防止への期待が高くなっていると考えられる。

【昨年の来場経験(全体)】

Q. あなたは昨年のさっぽろ雪まつりに行きましたか。

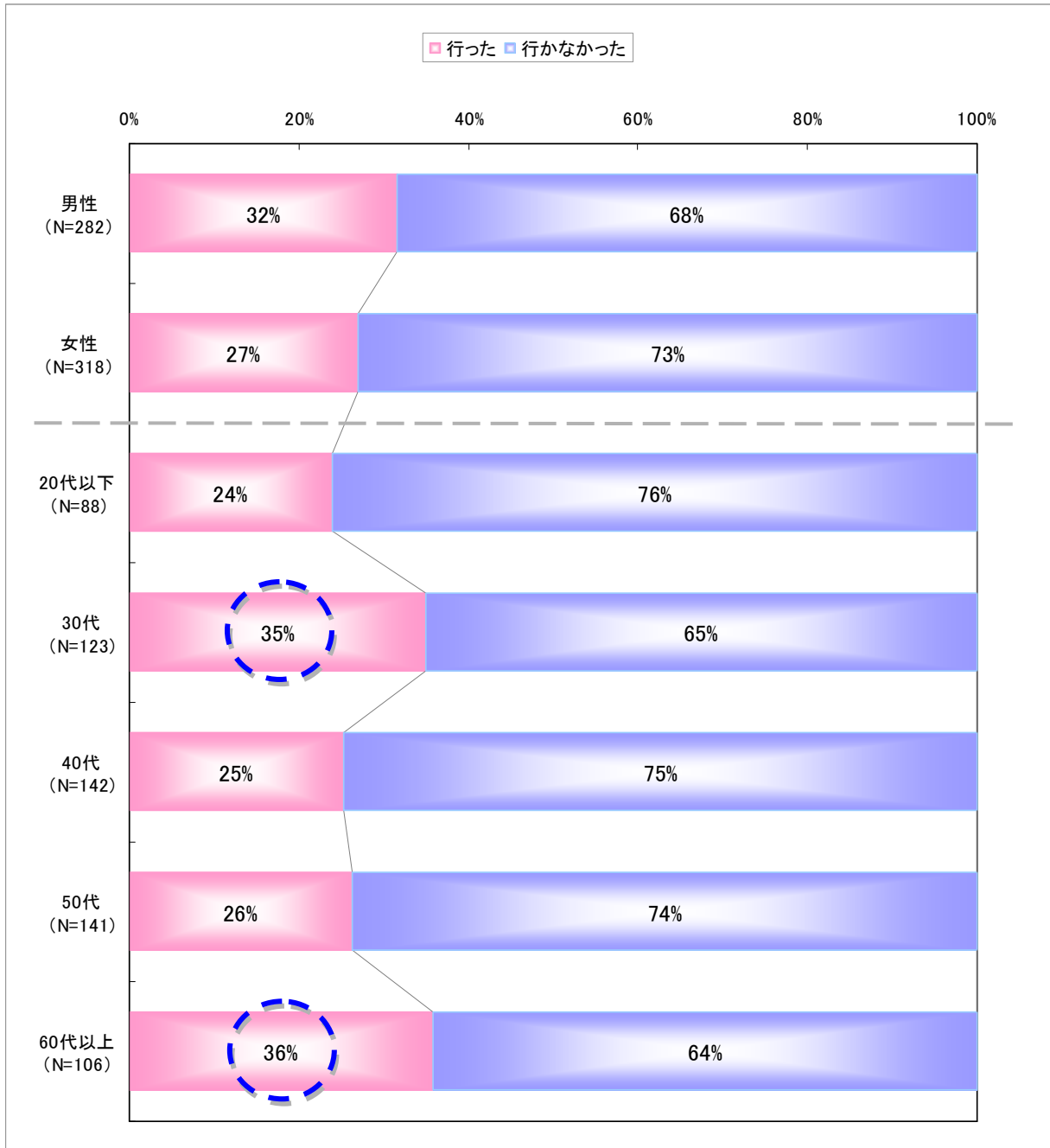


※Base: 全体(N=600)

➤ 全体のおよそ3割(29%)が昨年のさっぽろ雪まつりに参加。

【昨年の来場経験(性別・年代別)】

Q. あなたは昨年のさっぽろ雪まつりに行きましたか。

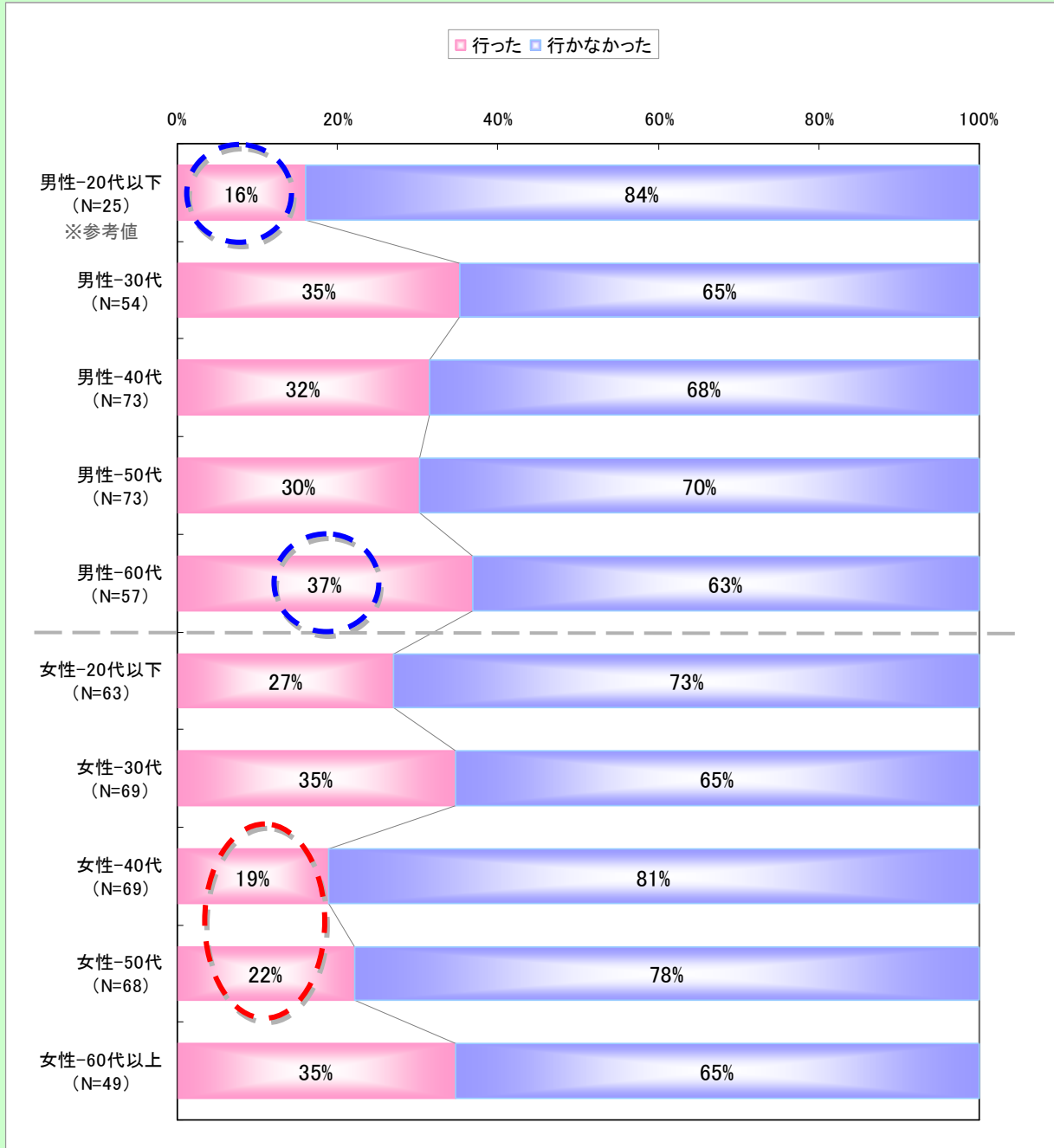


※Base: 全体

- 男女別では、昨年の来場経験において顕著な差は見られない。(男性: 32%、女性: 27%)
- 30代と60代以上は、他の年代に比べてやや来場の割合が高い。(30代: 35%、60代以上: 36%)

【昨年の来場経験(性別×年代別)】 **参考データ**

Q. あなたは昨年のさっぽろ雪まつりに行きましたか。

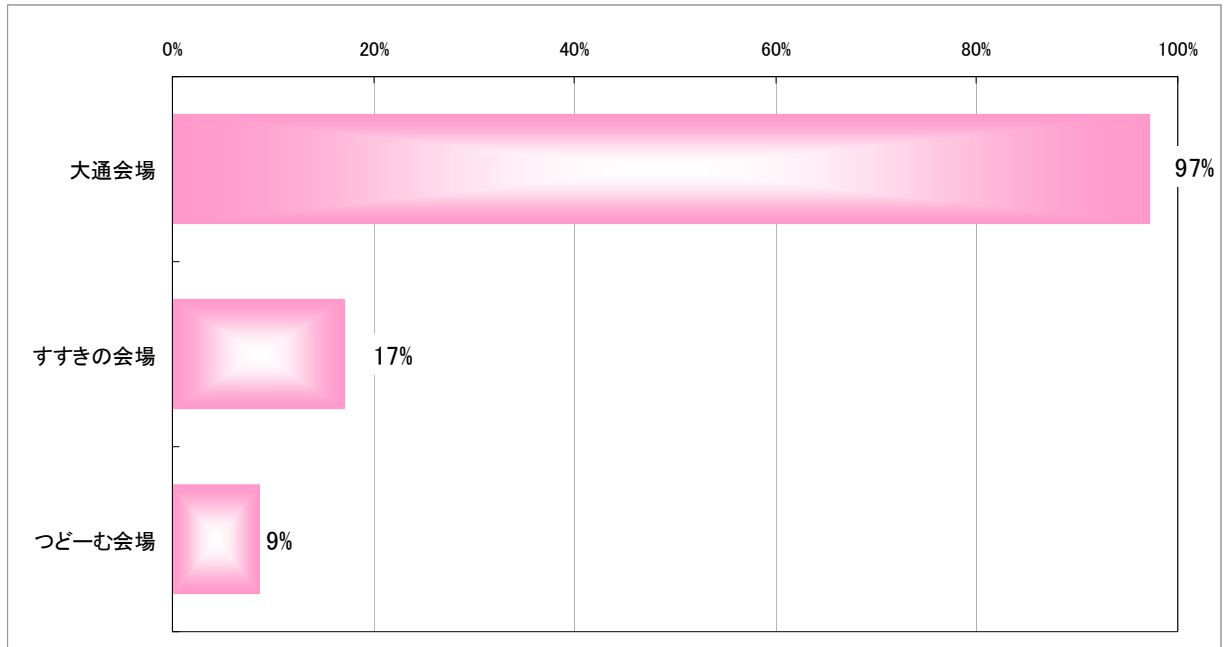


※Base: 全体

- 性別×年代別で見ると、「行った」と回答した割合は、**男性60代**がすべての属性で**最も高い(37%)**。
- **最も低い**属性は、サンプル数少数のため参考データではあるが、**男性20代で2割弱(16%)**となっている。
- 女性では、**40代と50代**が、他の年代に比べてやや割合が低くなっている。(40代:19%、50代以上:22%)

【行った会場(全体)】

Q:あなたはどの会場に行きましたか。すべてお選びください。(複数回答)

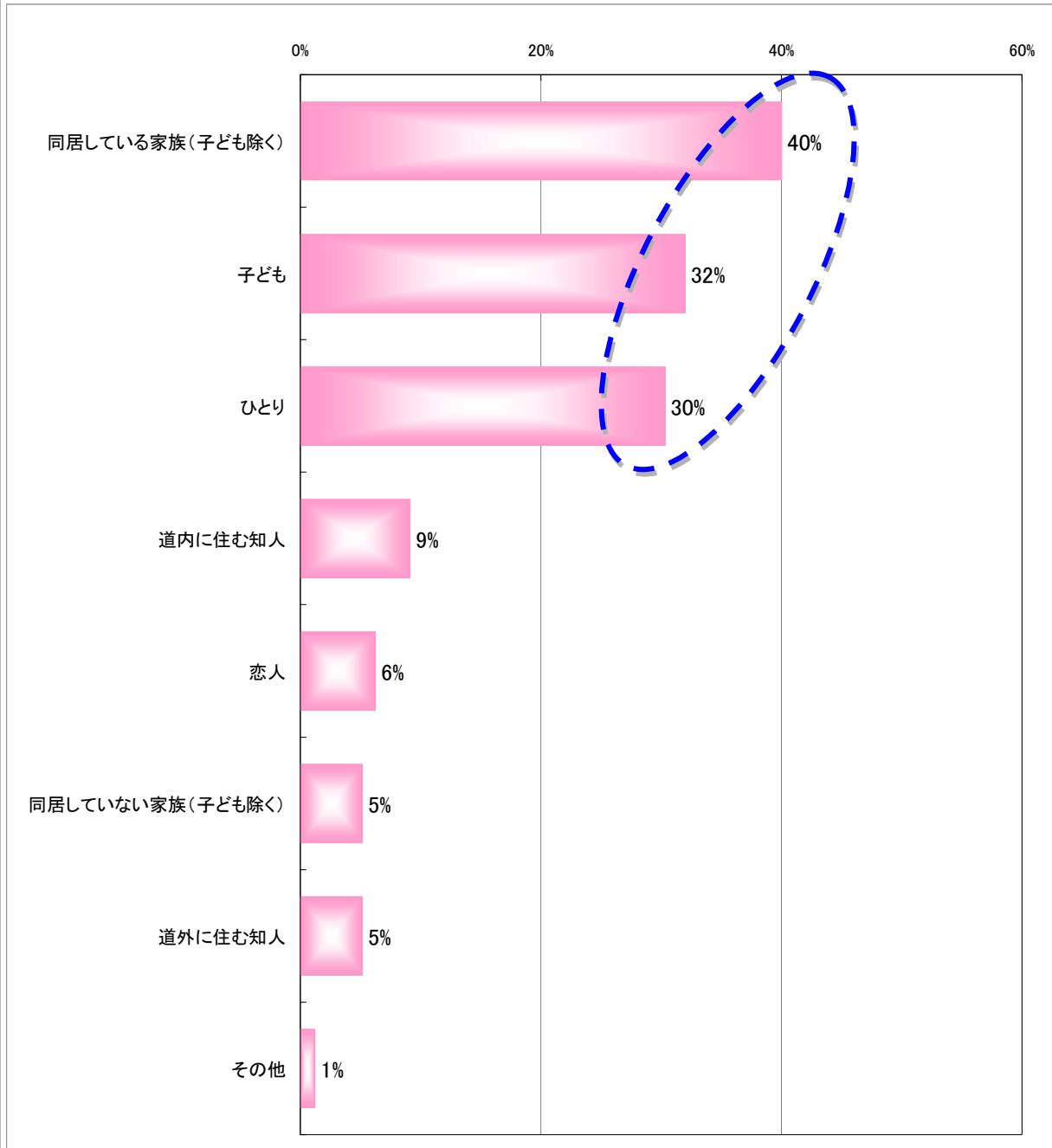


※Base: 昨年行った人 (N=175)

- 雪まつりに来場した人のうち、ほとんどが大通会場に来場。
- すずきの会場は、2割程度。つどーむ会場は、1割程度が来場。(すずきの会場: 17%、つどーむ会場: 9%)

【同行者(全体・年代別)】

Q: あなたはどなたと行きましたか。すべてお選びください。(複数回答)

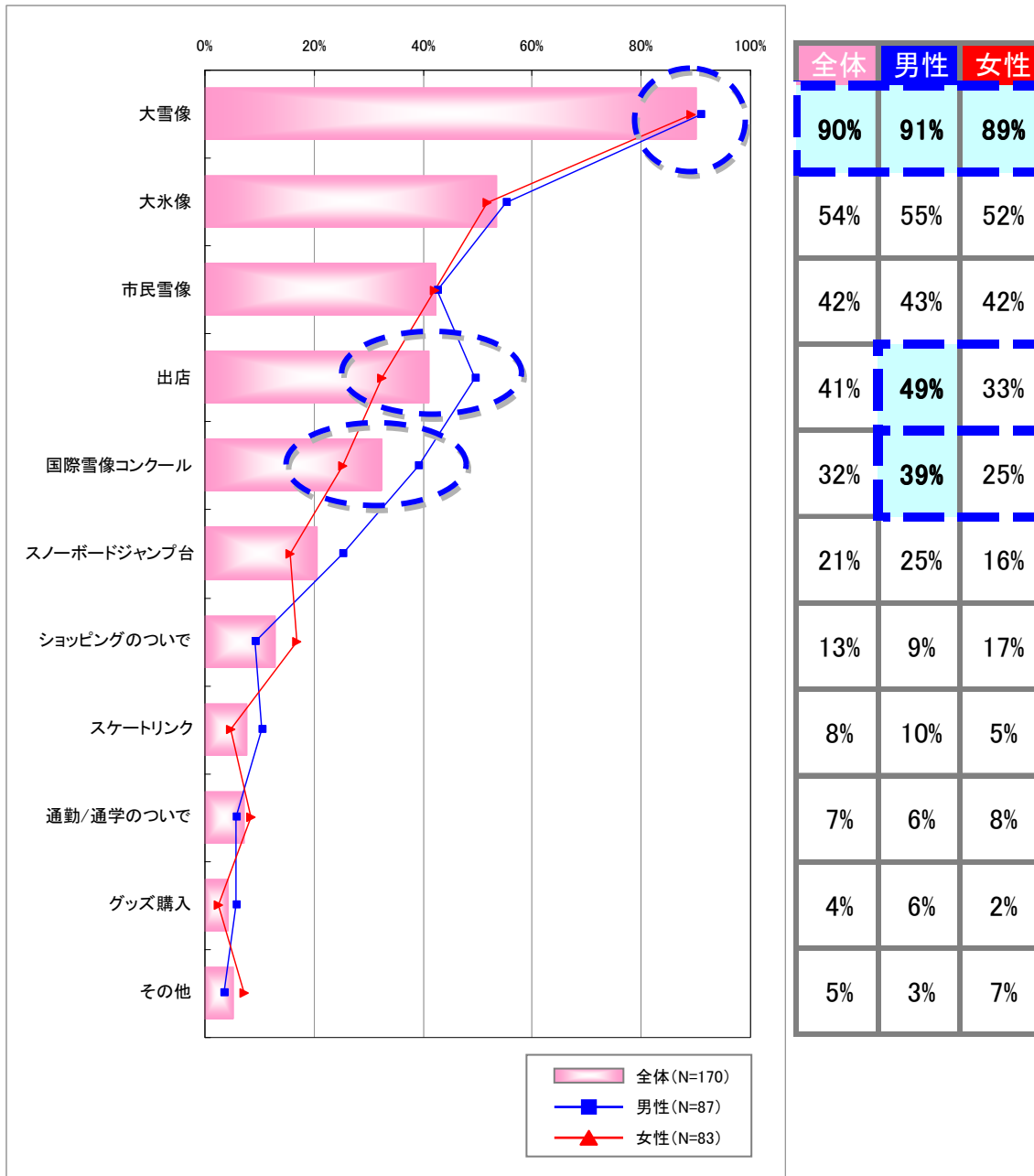


※Base: 昨年行った人(N=175)

- 子ども以外の同居している家族と雪まつりに行った人が4割(40%)。子どもと行った人が3割程度(32%)。
- ひとりで行ったという人も比較的多く、3割(30%)の方が回答。

【大通会場に行った目的(全体・男女別)】

Q: あなたが行った目的をすべてお選びください。(複数回答)

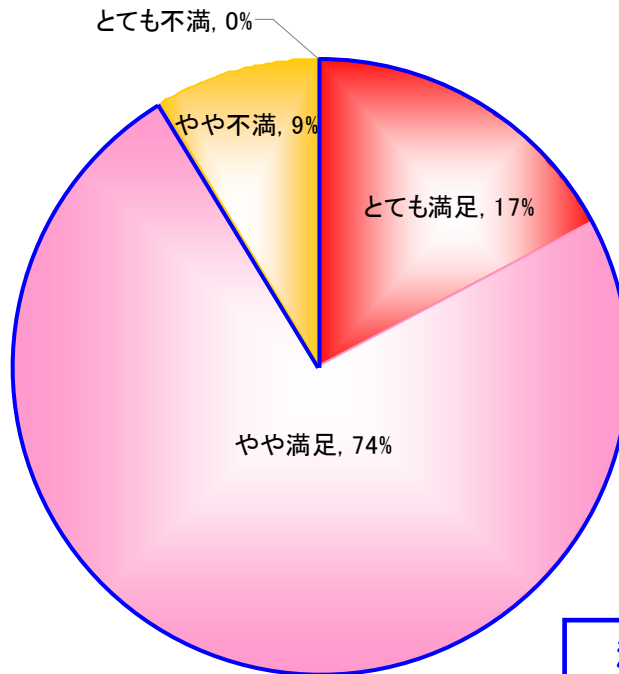


※Base: 昨年大通り会場に行った人 (N=170)

- 昨年大通会場に行った方の9割(90%)が、大雪像を目当てに行っている。
- 男性は女性よりも、出店と国際雪像コンクールを目的にしている割合が高い。

【満足度(全体)】

Q:あなたは昨年行ったさっぽろ雪まつりにどの程度満足しましたか。

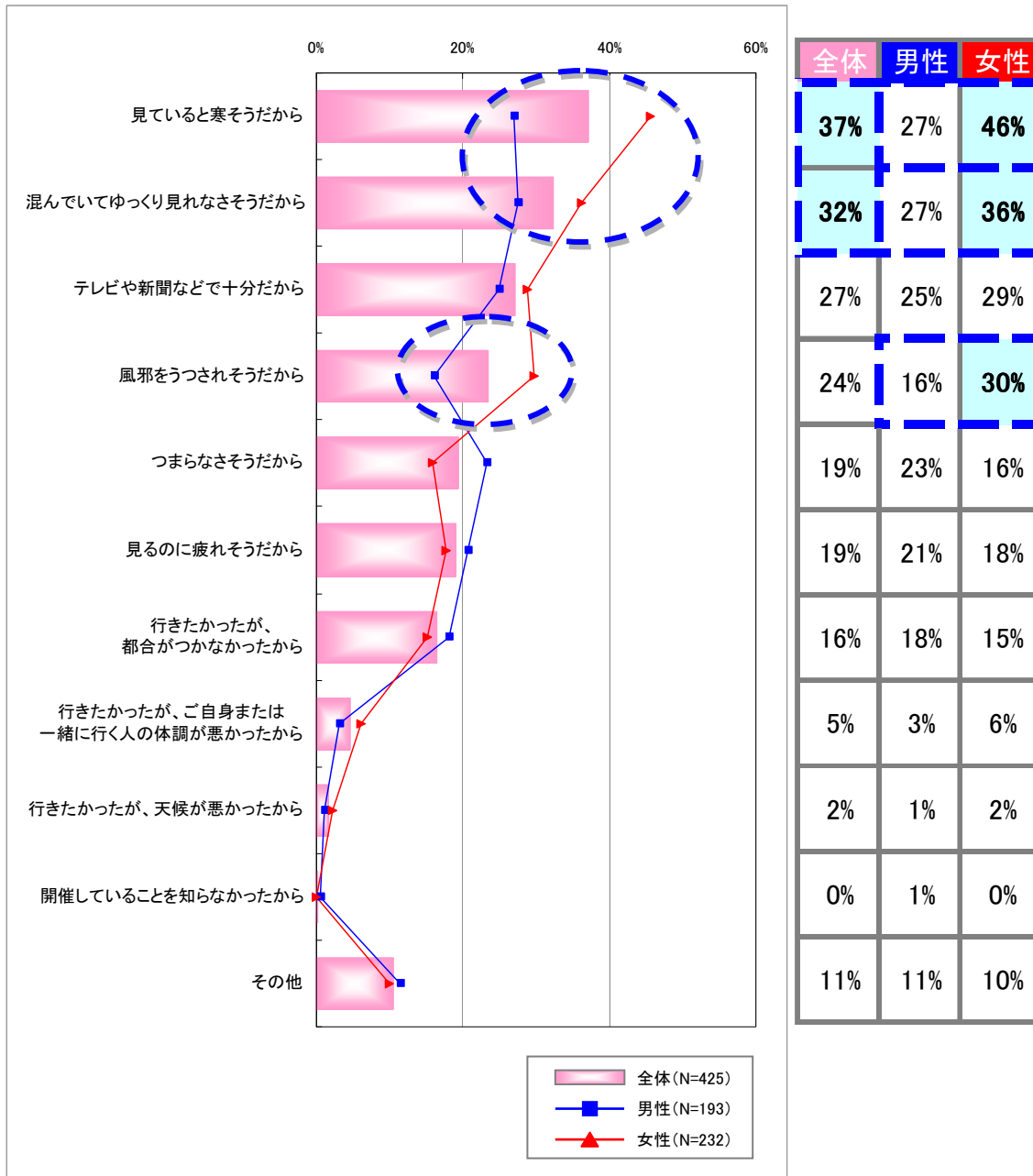


※Base: 昨年行った人 (N=175)

- 昨年行った人の**9割以上**(91%)が、**満足と回答**。(「とても満足」/「やや満足」回答者 計)
- 「**やや不満**」と回答した人は、**1割以下**(9%)。「とても不満」と回答した方はいない。

【行かなかった理由(全体・男女別)】

Q: あなたが行かなかった理由をすべてお選びください。(複数回答)

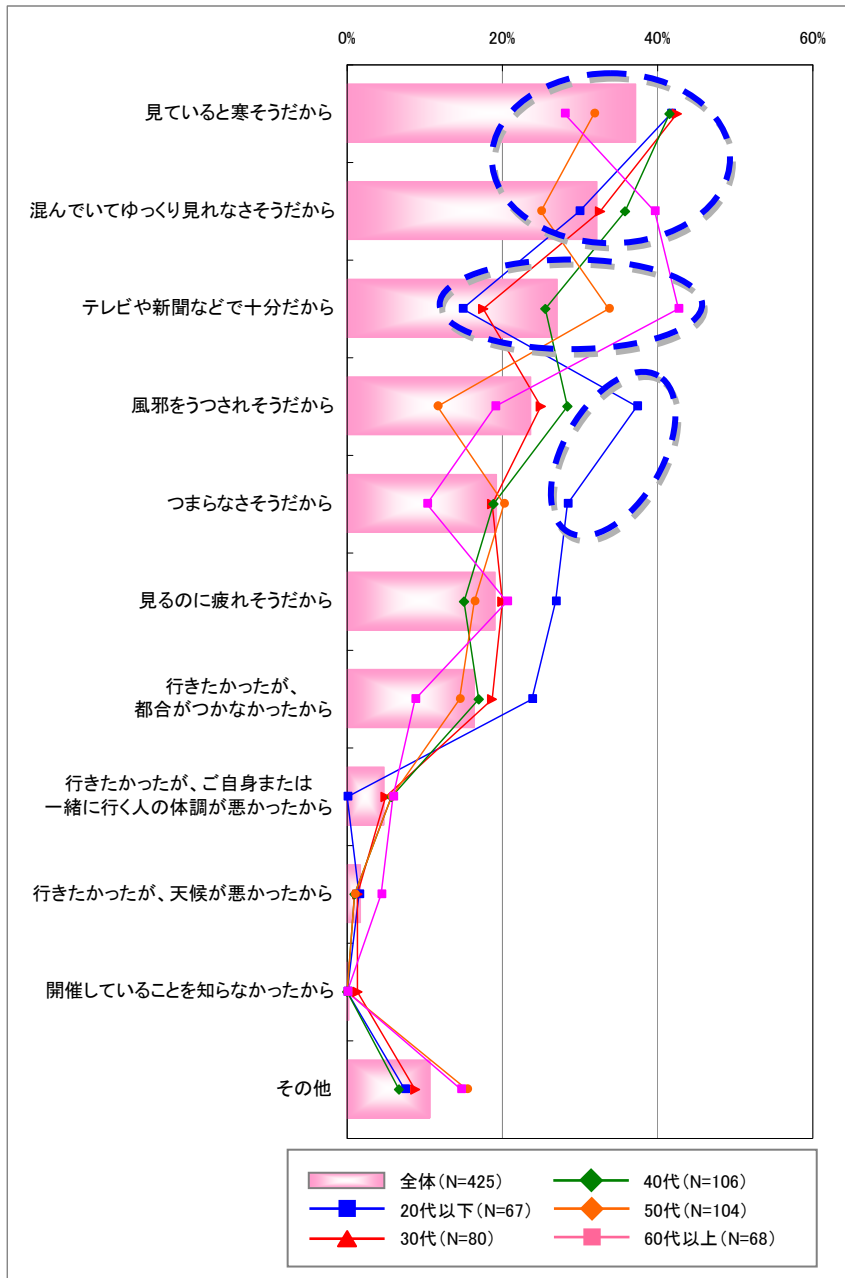


※Base: 行かなかった人 (N=425)

- 昨年の雪まつりに行かなかった理由として「見ていると寒そうだから」が最も多く、4割弱(37%)が回答。次いで、「混んでいてゆっくり見れなさそうだから」が約3割(32%)。
- 女性は、男性に比べ「見ていると寒そうだから」と「混んでいてゆっくり見れなさそうだから」、「風邪をうつされそうだから」の割合が高い。

【行かなかった理由(全体・年代別)】

Q: あなたが行かなかった理由をすべてお選びください。(複数回答)



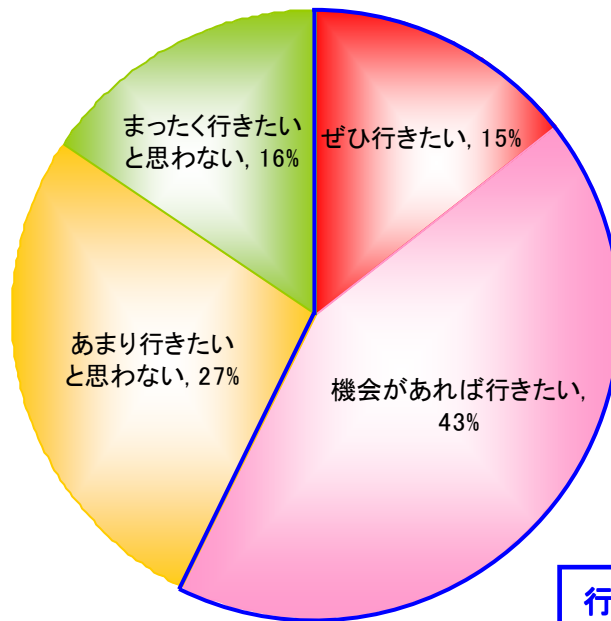
全体	20代以下	30代	40代	50代	60代以上
37%	42%	43%	42%	32%	28%
32%	30%	33%	36%	25%	40%
27%	15%	18%	25%	34%	43%
24%	37%	25%	28%	12%	19%
19%	28%	19%	19%	20%	10%
19%	27%	20%	15%	16%	21%
16%	24%	19%	17%	14%	9%
5%	0%	5%	6%	6%	6%
2%	1%	1%	1%	1%	4%
0%	0%	1%	0%	0%	0%
11%	7%	9%	7%	15%	15%

※Base: 行かなかった人 (N=425)

- > 50代と60代以上は、「テレビや新聞などで十分だから」が最も高い。
- > 他の年代では、「見ていると寒そうだから」と「混んでいてゆっくり見れなさそうだから」は、全体と同様上位となっている。
- > 20代以下は、「風邪をうつされそうだから」と「つまらなさそうだから」の割合が他の年代よりも高い。

【今年の来場意欲(全体)】

Q: あなたは今年のさっぽろ雪まつりを見に行きたいと思いますか。

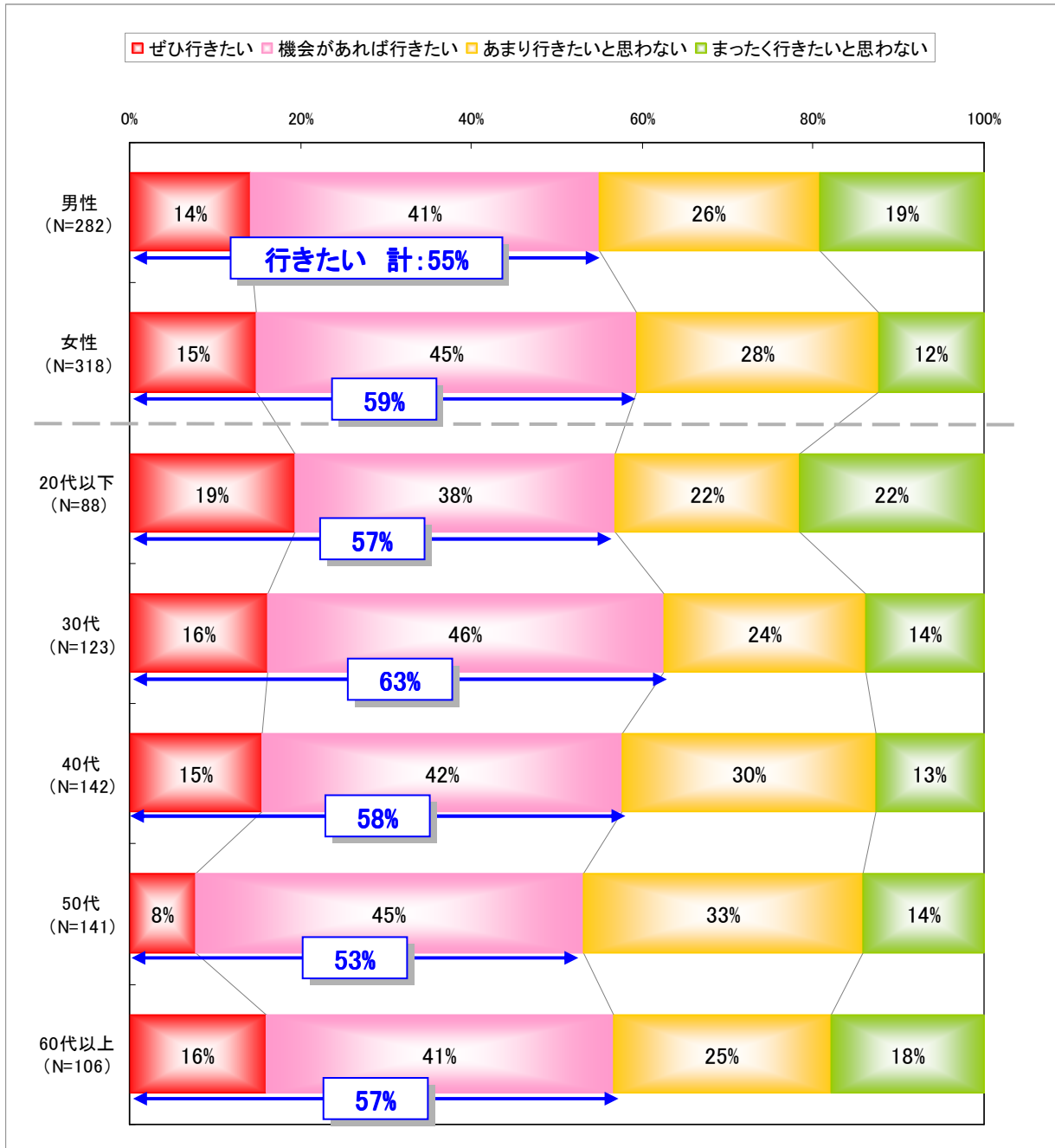


※Base: 全体

➤ **6割弱**(57%)が、来場意欲を示している。(「ぜひ行きたい」/「機会があれば行きたい」回答者 計)

【今年の来場意欲(性別・年代別)】

Q: あなたは今年のさっぽろ雪まつりを見に行きたいと思いますか。

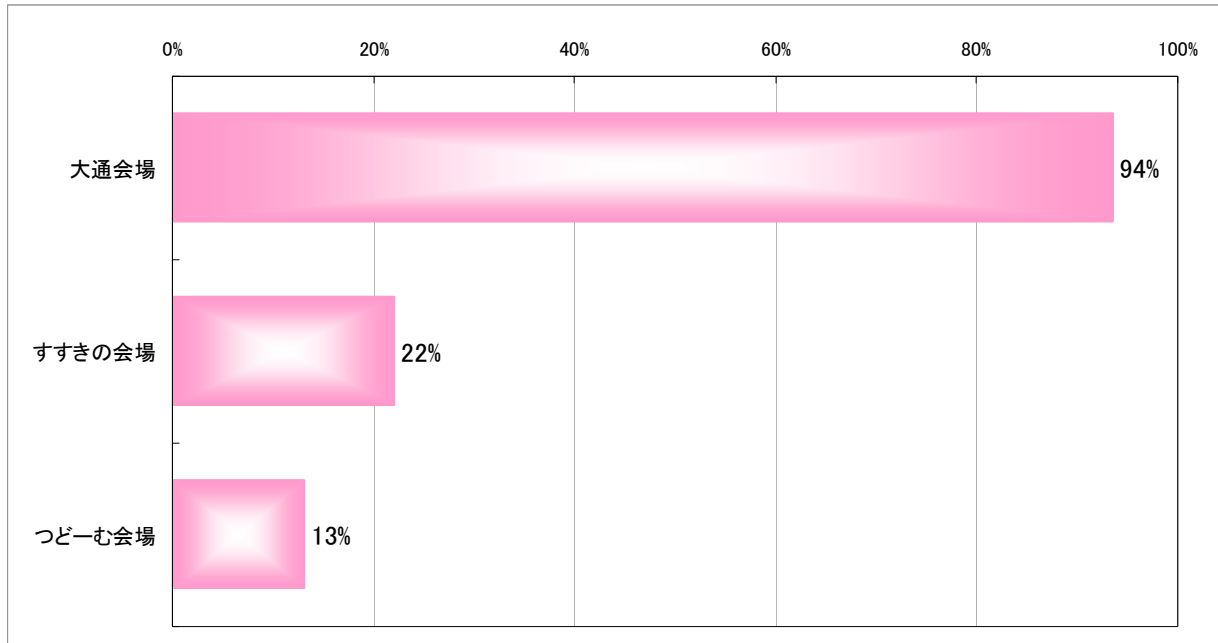


※Base: 全体

- 男女別では、性別にかかわらず5割以上が来場意欲をもっている。
- 年代別では、「行きたい」と回答した割合は、30代が最も高くなっている(63%)。

【行きたい会場(全体・性別)】

Q: あなたが今年行きたいと思う会場はどこですか。すべてお選びください。(複数回答)

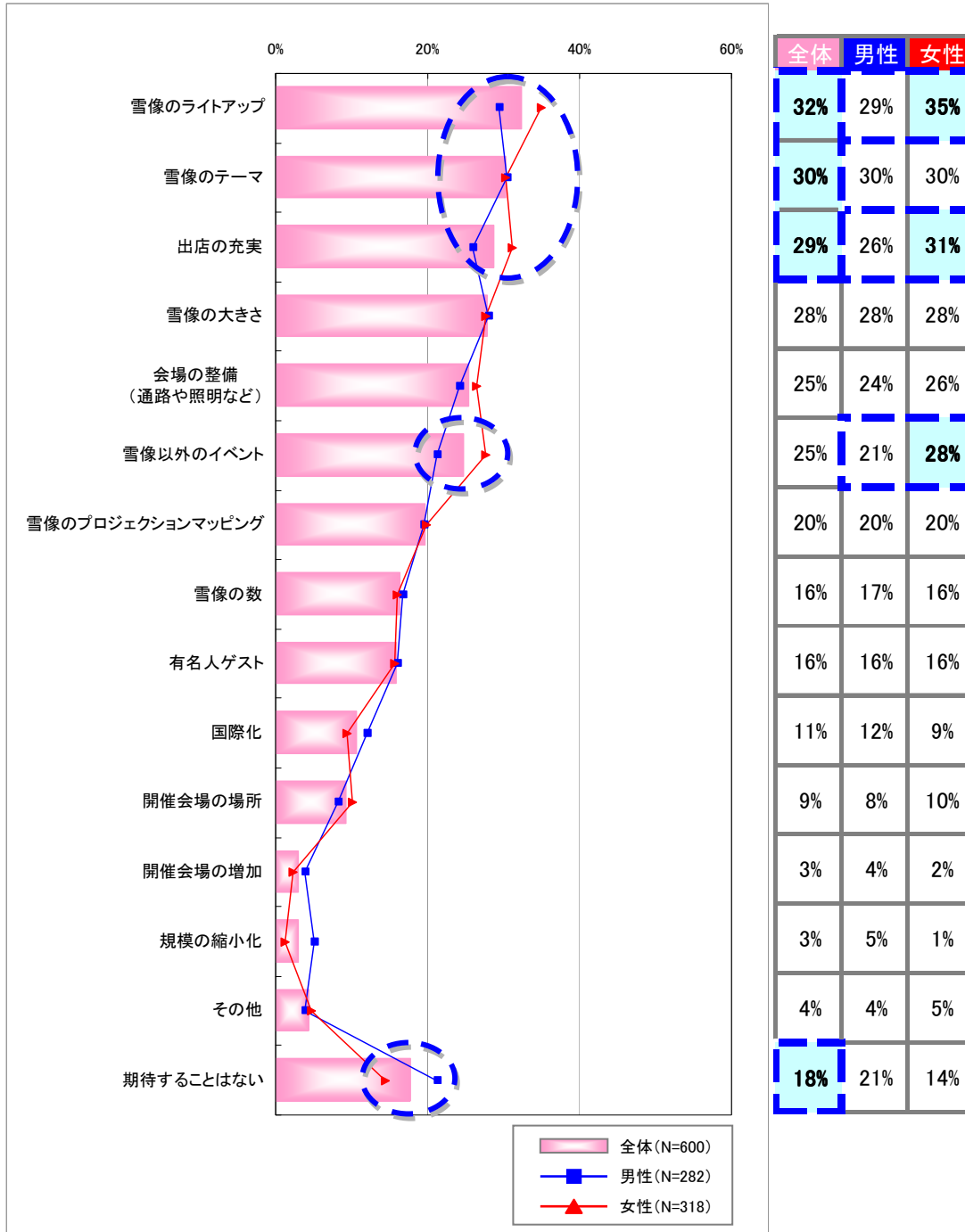


※Base: 今年行きたいと回答している人(N=344)

- **9割強(94%)**が、**大通会場**を今年行きたい会場に挙げている。
- **すずきの会場**は約2割、**つどーむ会場**は約1割が行きたいと回答している。

【今後の期待(全体・男女別)】

Q: 今後さっぽろ雪まつりに期待することをすべてお選びください。(複数回答)

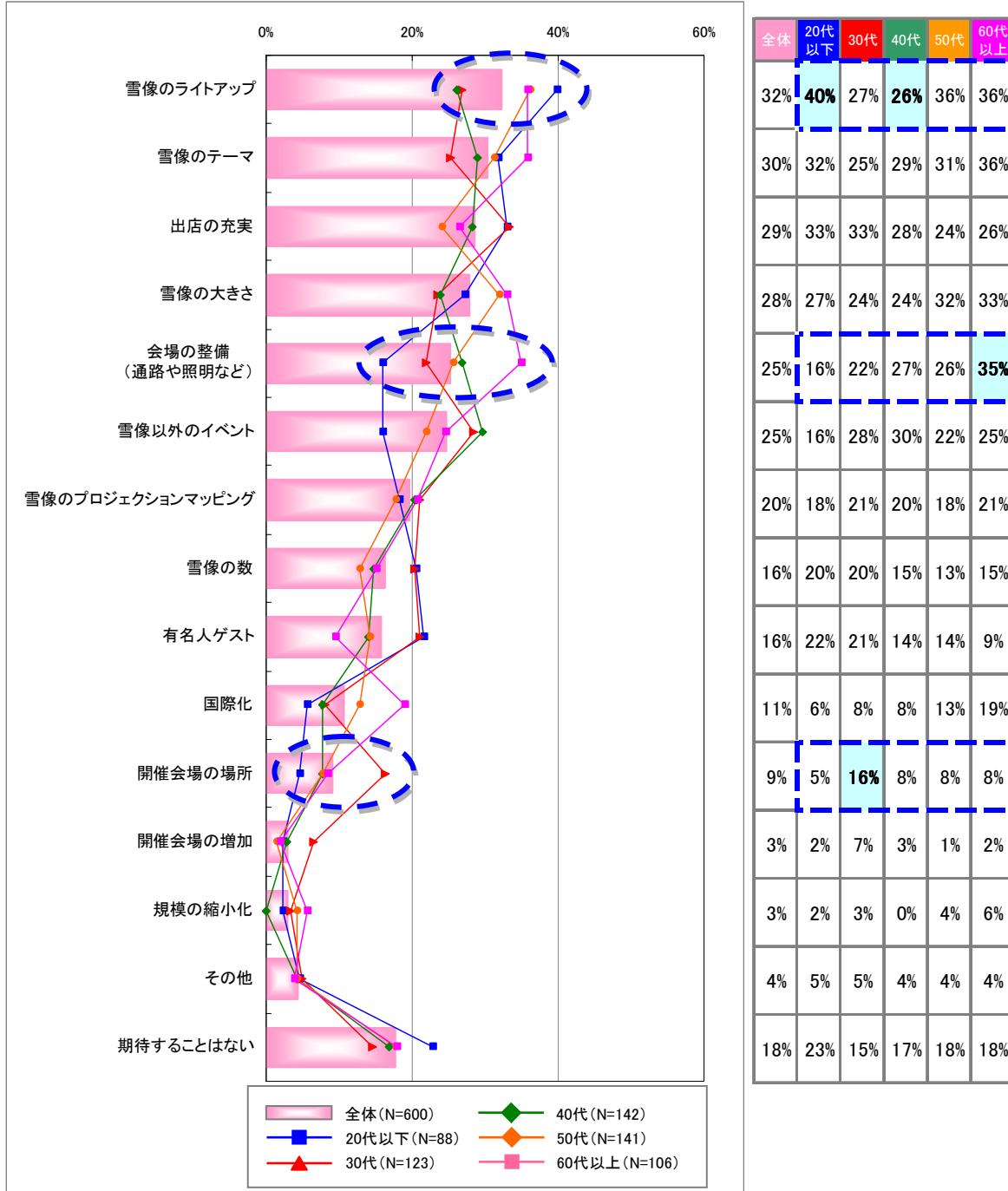


※Base: 全体

- 今後期待することとして、「雪像のライトアップ」の割合が最も高い(32%)。次いで、「雪像のテーマ」、「出店の充実」などが続く。
- 一方、「期待することはない」という回答も2割弱(18%)ある。
- 男女別では、男性に比べ女性は「雪像のライトアップ」と「雪像のテーマ」、「雪像以外のイベント」と回答した割合がやや高い。

【今後の期待(全体・年代別)】

Q: 今後さっぽろ雪まつりに期待することをすべてお選びください。(複数回答)



※Base: 全体


- > 「雪像のライトアップ」は年代差が見られ、20代以下の4割(40%)が最も高く、40代が3割弱(26%)で最も低い。また通路や照明などの「会場の整備」も年代差があり、60代以上の4割弱(35%)が最も高く、20代以下の2割弱(16%)が最も低くなっている。
- > 「開催会場の場所」は、他の年代に比べて30代の割合が高い(16%)。

【今後の期待(全体・性別×年代別)】 **参考データ**

Q: 今後さっぽろ雪まつりに期待することをすべてお選びください。(複数回答)

	全体 (N=600)	男性					女性				
		20代以下 (N=25) ※参考値	30代 (N=54)	40代 (N=73)	50代 (N=73)	60代以上 (N=57)	20代以下 (N=63)	30代 (N=69)	40代 (N=69)	50代 (N=68)	60代以上 (N=49)
雪像のライトアップ	32%	32%	28%	30%	26%	33%	43%	26%	22%	47%	39%
雪像のテーマ	30%	28%	28%	33%	26%	37%	33%	23%	25%	37%	35%
出店の充実	29%	28%	24%	32%	21%	26%	35%	41%	25%	28%	27%
雪像の大きさ	28%	24%	26%	25%	27%	37%	29%	22%	23%	37%	29%
会場の整備(通路や照明など)	25%	20%	20%	23%	21%	35%	14%	23%	30%	31%	35%
雪像以外のイベント	25%	20%	22%	23%	18%	23%	14%	33%	36%	26%	27%
雪像のプロジェクションマッピング	20%	24%	24%	19%	15%	19%	16%	19%	22%	21%	22%
雪像の数	16%	16%	24%	18%	11%	16%	22%	17%	12%	15%	14%
有名人ゲスト	16%	32%	26%	14%	14%	5%	17%	17%	14%	15%	14%
国際化	11%	4%	6%	10%	14%	23%	6%	10%	6%	12%	14%
開催会場の場所	9%	8%	17%	5%	5%	7%	3%	16%	10%	10%	10%
開催会場の増加	3%	0%	9%	4%	3%	2%	3%	4%	1%	0%	2%
規模の縮小化	3%	4%	7%	0%	7%	7%	2%	0%	0%	1%	4%
その他	4%	8%	2%	4%	5%	2%	3%	7%	4%	3%	6%
期待することはない	18%	32%	17%	23%	23%	16%	19%	13%	10%	12%	20%

太字 : 属性で最も割合が高い項目

 : 30%以上

 : 20%以上

次の項目は属性差が見られ、下記の性別×年代で割合が高い。

※Base: 全体

- > 「雪像のライトアップ」 → 20代以下女性、50代女性、60代以上女性
- > 「出店の充実」 → 30代女性
- > 「会場の整備」 → 60代以上男性と女性、40代女性、50代女性
- > 「有名人ゲスト」 → 20代以下男性、30代男性
- > 「国際化」 → 60代男性
- > 「期待することはない」 → 20代以下男性

【今後の期待(その他)】

以下、今後さっぽろ雪まつりに対して「期待すること」の自由回答の結果を抜粋し、掲載する。

「見る際の安全性向上」への期待の声

- ・足元が悪い事を改善した方がいいと思う。(30代女性)
- ・通路の除雪の強化警備、誘導の強化。(40代女性)
- ・安全の確保。(50代男性)

「つどーむ会場のアクセスのしやすさ」への期待の声

- ・地下鉄で行ける所でやって欲しい。(60代女性)
- ・つどーむ会場へのアクセス。(60代女性)
- ・つどーむ会場の駐車場や道路の混雑緩和。(40代男性)

「会場のサービス向上と充実」への期待の声

- ・ビルの一階を借りてオータムフェストのような料理の提供。(60代男性)
- ・ミスさっぽろの復活。(20代女性)
- ・子どもが遊べるもの。(20代女性)
- ・雪像の中に入れるようにしてほしい。(40代女性)
- ・初音ミク(雪ミク)デザインのKitacaかSAPICAを作って販売して欲しい。(40代男性)
- ・寒さ対策を何とかしてもらいたい。この寒い季節に長時間外を歩く気にはなれない。(20代男性)

「会場の設備充実」への期待の声

- ・トイレ(子ども用・おむつ替えスペース・車いす用)の充実。(30代女性)
- ・会場のバリアフリー化を期待します。(40代女性)
- ・あたたまる場所が多いといい。(30代女性)

【意見・提案】 (1/2)

以下、さっぽろ雪まつりに対しての「意見や提案」の自由回答の結果を抜粋し、掲載する。

<安全について>

通路の凍結改善についての意見

- ・大通公園内の歩行スペースだけ、雪まつり期間中はすべて融雪して歩きやすくしてほしい。(20代女性)
- ・足元が悪く特に来札者はゆっくり雪像や店を見れないのでは？(30代女性)
- ・横断歩道付近がとにかく滑るので、どうにかしてほしい。(50代女性)
- ・雪像周辺の通路の安全管理に細心の配慮だけが人が出ないようにお願いしたい。(40代男性)
- ・冬のイベントは足元が悪く、あれだけ滑りやすくなってること甘く考えて来ており、実際この生活に慣れるまで私だって普段のおつかいでも苦労してるので、観る側、案内する側お互いがより一層注意をし、事故がないことを願いたい。(60代男性)

雪像倒壊の危険性についての意見

- ・今年は安全に見物客が見られるように会場設定してほしい。(40代女性)
- ・昨年の雪像の崩壊は残念である。天候に左右されず、最終日まで雪像がちゃんと機能していることを期待する。(50代女性)

<設備について>

防寒・休憩設備の要望

- ・暖かい場所の休憩場所をたくさん作ってほしいです。(20代女性)
- ・ものすごく混んでいて、イベントをやっているブースはかなり待たされました。外で待つのはとても寒いので、休憩できる室内の建物をもっと増やしてほしいです。(60代女性)
- ・寒いのであたたまる場所を確保することができるといいなと思います。例えば近くの居酒屋に連携をしてランチ営業しているなどを広報するなど。(30代男性)
- ・温かい飲み物の販売店などが少すぎるので多くしてほしいと思います。(30代男性)

混雑緩和の要望

- ・ステージでの催しは良いのだが、雪像をゆっくり見られないので実行委員会は少し雪像を見れる環境を作ってもらいたい(50代男性)
- ・混んでて行きづらい。子どもを連れていきたいが、行きづらい。(30代女性)
- ・混雑で毎年苦労するので、通路等のインフラ面を整備してほしい(50代女性)

<つどーむについて>

アクセスのしやすさ改善の要望

- ・つどーむ会場に駐車場があれば家族で行くことができる。小さい子連れは荷物が多くて大変なので。(30代女性)
- ・行きたいなあとは思いますが、まだ子どもが小さいので地下鉄からすぐの場所で、なおかつ子どもも楽しめる施設があるといいなと思います。(40代女性)
- ・子どもと一緒につどーむ会場に行ってみたいが、荷物も多くシャトルバスと公共の乗り物の乗り継ぎが大変なので、車での利用を便利にして欲しい。(60代女性)

すべり台待ちの行列緩和の要望

- ・つどーむ会場のすべり台がすごい並ばないと滑れないので、それさえなければ是非子どもを連れていきたいです。(50代男性)
- ・つどーむ会場に子どもを連れていきたいと思うが、滑り台での長蛇の列を見ると行く気がなくなる。(50代女性)

【意見・提案】(2/2)

以下、さっぽろ雪まつりに対しての「意見や提案」の自由回答の結果を抜粋し、掲載する。

<サービスについて>

子ども向けサービスの要望

- ・子ども達の運動不足が問題になっていますので、子ども対象のイベント(滑り台・ソリコース・スキーコース・かんじきコース・雪合戦)があるといい。(20代女性)
- ・子どもが楽しめるイベントスペース的なものが欲しい。(20代男性)
- ・終了後、残った雪を利用して子どもたちが遊べる空間をもっと作ってもらえると嬉しいです。(50代男性)

体験・参加型イベントの要望

- ・雪像のライトアップや花火など電飾などして夜も盛り上げて欲しい。会場を増加してそれぞれのテーマを造り、かまくらや全て氷で作ったレストランなど面白そうなイベントを増やして欲しい。(40代男性)
- ・プロジェクションマッピングとても楽しみにしています。(40代女性)
- ・雪像の中に入ったり、中からの眺めを楽しんだりできることを検討してはどうか。(50代女性)
- ・氷の彫刻の実演とか、雪玉的当て大会のようなものがあつたら、家族で楽しめると思う。(40代女性)

出店の充実の要望

- ・毎年楽しみにしています。全国のB級グルメなど、イベントの充実に期待します。(30代男性)
- ・出店が中途半端。雪像と並び称されるような、出店を目指せ。(30代男性)
- ・出店の食事を少しおいしいものに厳選してほしい。(20代女性)
- ・道産品の飲食をできる店を昨年より増やしてPRしてほしい。(20代女性)

<雪まつり自体について>

国際化への対応についての意見

- ・外国人観光客の為に外国語堪能なガイドをボランティアを募集して北海道、札幌のPRを促進してはどうでしょうか。(40代男性)
- ・とても大変な行事に取り組み感謝をしています。札幌が国際化のためには欠かせない。(60代男性)
- ・海外から観光客を呼びたいのなら、大型の雪像を増やさないと駄目だと思う。(30代女性)

観光資源としての利用についての意見

- ・観光客を意識したイベントや全体構成を期待する。飲食店とのコラボとか。(20代女性)
- ・人が集まるのを利用して、北海道の良いところ、美味しいものを紹介してほしいです。(20代女性)
- ・開催期間前の数日間、プレ雪まつりとして紹介しては。(30代女性)
- ・雪像の完成度には感心しています観光客をよぶ為にも この質を落とさないで欲しいです。(60代男性)

マンネリ化への対策の要望

- ・昔の雪まつりの様子はとてもダイナミックだった。近年はマンネリ化していると思う。(20代女性)
- ・なにか目新しいものやアイデアを一般から募ってみるのも良いのでは、と思う。(30代女性)
- ・マンネリ化しているのではと思ったり伝統だからこれで良いと思ったり、気持ちは揺れます。(40代女性)
- ・マンネリ化している。ただ歩くだけで面白くない。(50代男性)

地元民も楽しめるイベントへの期待

- ・札幌市民でも楽しめるイベントになってほしい。(20代女性)
- ・参加しない市民全体にも恩恵のある雪まつりなら、意義がある。(30代女性)
- ・規模を大きくすることに重点を置き過ぎ、本来の目的を忘れている。住民が楽しめないお祭りは、本当の意味から外れている。(40代女性)
- ・いろんな地方の方々が来られる場であり、興味は湧きますが地元なのであえて行きたいとは思いません、前日くらいに出店も営業して市民だけが参加出来る時間を設けて欲しいです。(50代男性)

※本ページに掲載されている調査結果は、出典先を「マーケティングリサーチシステム インサーチ」と明記の上、自由にご利用ください。

<その他のお問い合わせ先>
株式会社 インサイト インサーチ事務局
e-mail : info@insearch.jp